



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月31日

上場会社名 株式会社ヤマト 上場取引所 東証一部
 コード番号 1967 URL <http://www.yamato-se.co.jp>
 代表者 代表取締役社長 新井 孝雄
 問合せ先責任者 管理本部長 赤田 吉哲 TEL (027) 290-1800

(注) 単位百万円未満切捨て

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年3月21日～平成19年12月20日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	20,527	—	371	—	431	—	59	—
19年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19年3月期	29,936		145		275		198	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	2	21	—	—
19年3月期第3四半期	—	—	—	—
19年3月期	7	40	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	27,669		15,368		55.5	572	88	
19年3月期第3四半期	—		—		—	—	—	
19年3月期	23,858		15,790		66.2	588	35	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	735		△172		3,754		5,682	
19年3月期第3四半期	—		—		—		—	
19年3月期	△683		△588		△164		1,364	

(注) 四半期財務情報の開示は平成20年3月期第1四半期から実施しているため、前年同四半期実績および対前年同四半期増減率は記載していません。

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年3月21日～平成20年3月20日）【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	32,500	8.6	460	216.2	530	92.1	240	20.8	8	94

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の予想数値については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に民間設備投資が増加し、雇用環境が改善するなど景気は緩やかな回復傾向を継続しましたが、原油価格や原材料価格の高騰、サブプライムローン問題による金融市場の混乱など景気の先行きには不透明感が強まりました。

このような経営環境のもと、当社グループは独自の技術・商品を活用した積極的な営業活動、経営の効率化を推進してきました。

この結果、当第3四半期の業績は、完成工事高が205億2千7百万円、営業利益が3億7千1百万円、経常利益が4億3千1百万円、特別損失に投資有価証券評価損3億5千1百万円を計上した結果、四半期純利益が5千9百万円となりました。

なお、当社グループの完成工事高は、通常の営業形態として、上半期に比べ下半期、特に第4四半期に偏る傾向があります。

また当社は、当期から四半期財務情報の開示を実施しているため、対前年四半期実績は記載しておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産残高は、前連結会計年度末比38億1千1百万円(16.0%)増の276億6千9百万円となりました。流動資産につきましては、売上債権の回収により、受取手形・完成工事未収入金が24億7千1百万円減少しましたが、現金・預金が41億9千4百万円、未成工事支出金等が28億5千4百万円それぞれ増加しました。

負債の部につきましては、前連結会計年度末比42億3千4百万円(52.5%)増の123億1百万円となりました。工事未払金が10億4千8百万円減少しましたが、短期借入金が39億2千万円、未成工事受入金が17億3千6百万円それぞれ増加しました。

純資産の部につきましては、前連結会計年度末比4億2千2百万円(2.7%)減の153億6千8百万円となりました。第3四半期純利益が5千9百万円となりましたが、その他有価証券評価差額金が3億1千5百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年10月30日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による影響額は軽微であります。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金・預金	—	5,927,244	—	—	1,732,346
受取手形・ 完成工事未収入金	—	6,274,964	—	—	8,746,294
有価証券	—	9,965	—	—	210,210
未成工事支出金等	—	5,903,040	—	—	3,048,823
その他	—	595,058	—	—	913,487
貸倒引当金	—	△9,361	—	—	△11,341
流動資産合計	—	18,700,912	—	—	14,639,821
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
建物・構築物	—	1,796,304	—	—	1,842,268
その他	—	1,545,717	—	—	1,285,003
有形固定資産合計	—	3,342,021	—	—	3,127,271
2. 無形固定資産	—	184,078	—	—	202,701
3. 投資その他の資産					
投資有価証券	—	4,682,528	—	—	5,222,549
その他	—	781,292	—	—	674,573
貸倒引当金	—	△20,932	—	—	△8,304
投資その他の資産合計	—	5,442,889	—	—	5,888,818
固定資産合計	—	8,968,989	—	—	9,218,791
資産合計	—	27,669,901	—	—	23,858,612

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております(次頁以下も同じ)。

㈱ヤマト(1967)平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況

(単位：千円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
工事未払金	—	3,797,869	—	—	4,846,522
短期借入金	—	3,920,000	—	—	—
未成工事受入金	—	2,663,714	—	—	927,132
その他	—	660,910	—	—	864,493
流動負債合計	—	11,042,494	—	—	6,638,147
II 固定負債					
退職給付引当金	—	1,074,571	—	—	1,080,727
役員退職慰労引当金	—	182,114	—	—	346,271
その他	—	2,700	—	—	2,700
固定負債合計	—	1,259,385	—	—	1,429,699
負債合計	—	12,301,880	—	—	8,067,847
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	—	5,000,000	—	—	5,000,000
資本剰余金	—	4,499,820	—	—	4,499,820
利益剰余金	—	5,476,954	—	—	5,578,604
自己株式	—	△46,535	—	—	△41,061
株主資本合計	—	14,930,239	—	—	15,037,363
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価 差額金	—	437,781	—	—	753,402
評価・換算差額等合計	—	437,781	—	—	753,402
純資産合計	—	15,368,021	—	—	15,790,765
負債純資産合計	—	27,669,901	—	—	23,858,612

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 完成工事高	—	20,527,499	—	—	29,936,969
II 完成工事原価	—	19,142,765	—	—	28,393,702
完成工事総利益	—	1,384,734	—	—	1,543,267
III 販売費及び一般管理費	—	1,012,891	—	—	1,397,799
営業利益	—	371,843	—	—	145,467
IV 営業外収益	—	133,682	—	—	161,098
V 営業外費用	—	73,823	—	—	30,680
経常利益	—	431,702	—	—	275,885
VI 特別利益	—	77,733	—	—	272,259
VII 特別損失	—	355,143	—	—	111,627
税金等調整前四半期 (当期)純利益	—	154,293	—	—	436,517
税金費用	—	94,907	—	—	237,843
四半期(当期)純利益	—	59,385	—	—	198,673

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)	(参 考) 前期 (平成19年3月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期) 純利益 (△損失)	—	154,293	436,517
減価償却費	—	109,477	158,202
受取利息及び受取配当金	—	△94,690	△107,370
支払利息	—	28,236	25,118
売上債権の増減額 (増加：△)	—	2,468,224	△950,236
棚卸資産の増減額(増加：△)	—	△2,854,217	1,433,221
仕入債務の増減額(減少：△)	—	△1,048,652	420,742
未成工事受入金の増減額 (減少：△)	—	1,736,582	△1,250,268
その他	—	231,593	△527,581
小計	—	730,846	△361,655
利息及び配当金の受取額	—	105,606	103,302
利息の支払額	—	△29,402	△25,113
法人税等の支払額	—	△130,273	△399,760
法人税等の還付額	—	59,157	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	735,934	△683,227
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	—	△316,566	△276,330
投資有価証券の取得による支出	—	△695,883	△914,561
投資有価証券の売却による収入	—	431,275	693,592
その他	—	408,643	△90,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△172,532	△588,274
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増加額	—	3,920,000	—
配当金の支払額	—	△159,944	△160,187
その他	—	△5,473	△4,793
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	3,754,581	△164,981
IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△)	—	4,317,983	△1,436,482
V 現金及び現金同等物の期首残高	—	1,364,846	2,801,329
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	—	5,682,830	1,364,846

5. その他

(1)連結受注実績内訳

(単位：千円)

区 分			平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	比較増減	増減率
設 備 工 事 業	建築関連施設	産業空調衛生設備	16,070,312 (66.8%)	17,187,655 (64.8%)	1,117,343	7.0 %
		一般空調衛生設備	4,139,725 (17.2)	5,145,265 (19.4)	1,005,540	24.3
		小 計	20,210,037 (84.0)	22,332,921 (84.2)	2,122,883	10.5
	食品流通施設	冷凍冷蔵設備	1,234,533 (5.1)	1,139,813 (4.3)	△94,720	△7.7
	環境施設	生活関連処理設備	2,628,788 (10.9)	3,041,683 (11.5)	412,895	15.7
合 計			24,073,360 (100.0)	26,514,418 (100.0)	2,441,058	10.1

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率

(2)個別受注実績内訳

(単位：千円)

区 分			平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	比較増減	増減率
設 備 工 事 業	建築関連施設	産業空調衛生設備	15,820,624 (66.4%)	16,425,174 (67.0%)	604,550	3.8 %
		一般空調衛生設備	4,139,783 (17.4)	3,925,987 (16.0)	△213,795	△5.2
		小 計	19,960,408 (83.8)	20,351,162 (83.0)	390,754	2.0
	食品流通施設	冷凍冷蔵設備	1,234,533 (5.2)	1,139,813 (4.6)	△94,720	△7.7
	環境施設	生活関連処理設備	2,628,788 (11.0)	3,041,683 (12.4)	412,895	15.7
合 計			23,823,730 (100.0)	24,532,659 (100.0)	708,929	3.0

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率